

らくあん

楽庵ニュース 第15号

NPO 法人ユニバーサルデザインスクエア

地域活動センター楽庵

茅ヶ崎市浜竹3-4-6 4石黒ビル二階

0467-86-5898

楽庵は設立十二年に……

五月、三木元首相の記念館より寄贈を受け大きな陶芸窯を行谷の畑に設置しました。以前の三倍以上の容量です。

また日本郵便年賀寄付金の助成を受け、以前の軽自動車をとヨタノアに替え、大人数での移動が可能になりました。



最近のイベント

バーベキュー大会

十月二十七日、柳島キャンプ場にて肉を焼いてたらふく食べました。



外でバーベキュー!! 惇也さん

豚汁大会

十一月十七日、楽庵の畑で収穫した大根、長ネギ、里芋を使って豚汁を作って食べました。里芋が絶品。普段はパソコンと向き合う厚大さんが今日は大根と向き合っています。



中華街食べ放題と山手散策

十二月十五日、横浜大飯店にて美味しいものを食べてきました。全部美味しかったです。田代さんの言。エビが大きくて美味しかったとは山下さんの感想です。しかし食べている時間が長く少ししか散策の時間があまりとれずに残念でした。



クリスマス会

十二月二十二日、みんなでサンタの帽子をかぶってプレゼント交換をして楽しく過ごしました。



楽庵にて作品展

新年一月八日、九日、楽庵にて日頃作りためた作品の展示、販売を行いました。日頃

猛烈な距離を歩かれている小嶋さんや川嶋君の歩かれた距離を世界地図に当てはめた図の発表もしました。

沖縄音楽ライブ

作品展の二日目、九日には三線歌手の小島亜矢さんとギタリストの蔵座栄治さんをお招きして新春沖縄音楽演奏会を行いました。プログラムは十二曲。歌ったり笑ったりの温かいひとときでした。「けっこう盛り上がった。」とはお母さまが宮古島出身の柴田さんの感想。「ものすごくよかった、泡盛を飲みながら聞きたかった」という話も聞きました。楽庵のメンバーさんや職員には沖縄関係の方が多いということがわかったのも新しい発見でした。



金子さんの作品
おじさんシリーズ
のうちの一点

誕生会

一月二十五日、九月から一月生まれの方を対象としてお祝いをしました。お茶とお菓子を楽しみながら、今回は一人ひとりに突っ込んだ質問をして、周りの人がその質問の答えを予想して〇×で答えるゲームをしました。



講演会

スナックらあらのママ大関豊子さんの講演会を行いました。内容は素敵な人生を送っていらっしやるお客様とご自身のお話でした。

作品展など

イオン中央店

好評に終了しました。

福祉会館 開催中。三月二十九日まで。十時半から九時

福岡琢也 陶展

三月十日から四月一日まで三島のギャラリー阿吽にて職員福岡先生の個展が開催されます。

今回の作品は粉引(こひき)と言って白化粧土をかけた器が多く出展されるらしいです。福岡先生の作品は食べ物がとてもおいしく見える使い勝手のとてよさそうな大皿などです。ギャラリー阿吽は三島大社のすぐそばです。



エイカ&ナンシー

小さいおじさんパラダイス展

三月二十一日から四月三日まで（二十八日は休み）職員金子映夏さんの作品展があります。金子さんの同級生のナンシーさんのガラスの作品との共演です。場所は、パクチャー屋十バルで鎌倉駅西口を出て御成通りをまっすぐ二分です。金子さんのおじさんシリーズがずらりと勢ぞろいしたところが見られるチャンスです。まだ楽庵で見ていない絵も楽しみです。

楽庵の今

毎月楽庵では第一月曜に職員会議を開催しています。毎月の予定や役割分担について話し合っています。時には「私らしさ」とは何かといった論文を読みながら日頃の生活課題を考えたりしています。

今、セルフアドボカシー（権利擁護）と自己認知が話題になっています。特に楽庵は中途障害の方が多く、思わぬ病気や障害によって自分とは何かがわかりにくくなっている場合があります。手足や身体の不自由さだけではなく自分にはどのような困難があるのか。それを代替えるのはどういう方法があるのかを知ることが大切です。

Ruk 研究所でも神経心理ピラミッドで諸機能の欠損を理解し戦略を学び訓練することで認知機能の働きを統合させ、最終的には自己同一性と自らの尊厳を復活させるとあります。

基本的には転ばぬ先の杖を

わたすことではなく、失敗や挫折をどのように考えていくかが大切だと考えています。周囲が先回りして何もかも決めてしまつては自分が何をやりたかったのかわからなくなつてしまいます。

職員はあくまでも本人が将来に何を実現したいのか、そこでどんな環境を整える取り組みに関わるのか、そこで見出される自立とはどのような状態なのかを客観的に見守る必要があると考えています。

ひとりひとりがかけがえのない人生に職員がどのように寄り添い助言し、ともに共感しながら生活できるかを考えています。

今年度の施設長は看護師でケアマネージャーの近藤倫子、田辺和男は陶芸や畑、散歩渡辺次男はパソコン、小橋裕子は調理やイベント、大林万里子は折り紙、金沢亜子は言語リハビリ、鈴木浩子は陶芸、マッサージ、金子映夏は陶芸、クラフト、岡本利子は英会話

福岡琢也は陶芸、関根好子は手芸、などそれぞれ専門を通して人生を共に語れる職員だと思えます。

楽庵ニュースが楽庵の生活を伝える記録になるよう新しく発刊しました。ご感想、意見をお寄せください。

近藤裕美記



その他のニュース

茅ヶ崎ウエブ

海外に向けて茅ヶ崎の情報を発信しているサイトで楽庵が紹介されました。

Chigasakiwave, sakura.ne.jp

この楽庵ニュースの写真と編集を行っている茂木さんの風景写真も使われる予定です。アクセスしてみてください。

野菜フェスティバル

楽庵の畑で採れた野菜を使ったイベントを考案中です。仮称野菜祭りです。

楽庵では野菜嫌いな方は？と心配されている方が何人もいらつしやいます。簡単な調理に慣れると健康的にも経済的にもいいことがあるという利点はあなだれませんか。

今後簡単な調理実習をかねた食事会のようなものを開催していきたいと思えます。事前にメニューを発表しますのでお弁当を調整して持つてくるようにお願いします。なお材料費は二百円です。宜しくお願ひ致します。

ネットワーク会議

二月十六日神奈川県工科大学の小川善道先生の体験的海外の福祉のお話を聞き、地域の方々との交流会をしました。

